

ベルギー王国



【一般情報】

人口	11,521,238 人
首都	ブリュッセル
国土面積	30,528 km ²
公用語	オランダ語、フランス語、ドイツ語
隣国	オランダ、フランス、ドイツ、ルクセンブルク
通貨	ユーロ

ベルギーは、オランダ語共同体、フランス語共同体、ドイツ語共同体という3つの「共同体」及びブリュッセル首都圏地域、フランダース地域、ワロン地域という3つの「地域」で構成される連邦制の国です。主な連邦機関として、連邦政府と連邦議会がありますが、共同体や地域にもそれぞれの立法機関と行政機関があります。使われる言語をもとに分けたものが三つの共同体で、各共同体は主に教育、文化、若者支援、保健政策の一部に関する権限を持っています。各地域は、公共事業、農業、雇用、都市計画や都市環境などに関する権限を持っています。

また、ベルギーは立憲君主制の国です。現在の君主は第7代国王のフィリップ国王陛下です。国王自らが政治に権力を行使することはありませんが、閣僚と協議しながら、様々な活動を行います。ベルギー社会のあらゆる立場を代表する人々に接見することも国王の仕事です。

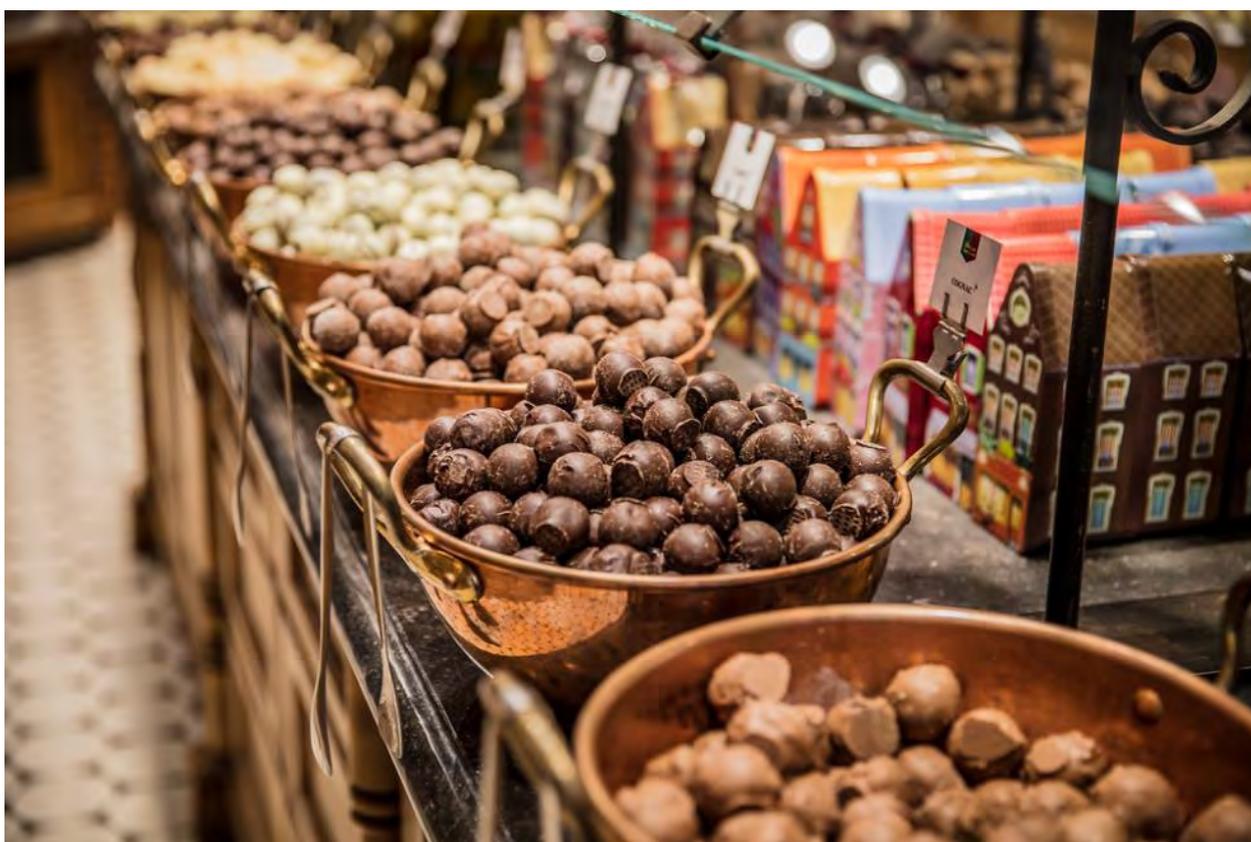
首都のブリュッセルには、1,000 を超える国際機関やグローバル企業の本部が置かれています。欧州連合(EU)や北大西洋条約機構(NATO)の本部もここに 있습니다。数多くの国際的組織が進出しているため、ブリュッセルに駐在する外交官や外国人ジャーナリストの数は世界でもトップレベルです。フランダース地域は、土地が比較的平坦で数多くの都市や港が発達しています。ワロン地方は、南部のアルデンヌ高地に見られるように丘陵が多く、美しい自然の景観に恵まれ、遠方からも観光客が訪れます。

ベルギーは文化、芸術、音楽の面からも豊かな国です。ベルギー国内には、素晴らしい建造物がたくさんあります。建築家たちが何世紀にもわたり、それぞれの時代の最先端の様式を取り入れ、傑作を生み出してきました。大聖堂や鐘楼は中世の時代にベルギーの都市に登場しましたが、その華麗な姿は今も人々を魅了し、国内各所の芸術都市の象徴となっています。また、古城や城塞も数多く点在しています。20世紀に入ると、ベルギーはアールヌーヴォー建築の中心にもなりました。音楽の面ではジャズも有名で、サクソフォンを発明したアドルフ・サククスもベルギー出身です。最近では「第9の芸術」と呼ばれているマンガでも、ベルギーは多くの作品や作家を輩出しています。エルジェ(タンタンの大冒険)、ペヨ(スマーフ)、モリス(ルッキー・ルーク)などはベルギーマンガの先駆けとなった人々です。

最後に忘れてはならないのは、ベルギーは美食の国です。ベルギーワッフル、ベルギーチョコレート、ベルギービールは日本でも有名ですが、これ以外にも美味しい食べ物がベルギーにはたくさんあります。ぜひ現地に行って、本物のベルギー料理を楽しんでください。



(c) Visit Brussels - Eric Danhier



(c) Pieter D'Hoop



ベルギーワッフル